

メビウス身体氣流法
—— 目次 ——
生命の混沌と生成

本章

- 1 序の章 秘められた英知—重力とメビウスの環 9
 1重やと生命(このや) 9
 2 身体とイマジネーション 12
 3 △身体の文法△の発想—共通の水脈 15
 4 五と元の力(力と寛和) 17
 5 螺旋とメビウスの環 21
- 1] 気の章 見える世界と見えない世界を通じて 25
 1 建物と気エネルギー 25
 2 やまとした気から一気の由来 27
 3 気の多様性 29
 4 気は力にもなる 30
 5 気の通路がある 33
 6 気は感應する 35
 7 気の△不確定性の原理△ 40

氣流法ボディベース 30
氣流法ボディベース 17
氣流法ボディベース 19

氣流法ボディベース 30
氣流法ボディベース 4 31
氣流法ボディベース 6 33
氣流法ボディベース 7 33
氣流法ボディベース 7 37
氣流法ボディベース 8 39
氣流法ボディベース 9 42

8 ノストラーンの「同時性の原理」 41

9 実体としての気を解く 46

10 イノチとカタチ 48

三・放の章 空間は呼吸する 51

1 「臨海速度」を超えて 51

2 酔いの身体論 53

3 世界を分けることで世界と融てみる 55

4 言葉化して分かって思ふ錯覚 56

5 遠くを見る—あくがれ 58

6 内と外の対応と反転 66

7 空間が呼吸する 71

四・重の章 正中線と思考軸 77

1 天地がひっくり返る 77

2 正中線の出現 79

3 生の場の次元 82

4 垂直線にすがる人 83

5 重力こそ祝福ではないか? 85

6 ホアン・ミロの秘密—造型と重力 88

7 武術と重力とリルケ 89

8 音楽家と垂直軸と自我の意識 94

9 思考と身体 96

10 背骨の歴史をたどる 100

8 行為式4—垂直氣流 91

氣流法ボディースト 96

8 行為式1—たじら 100

氣流法ボディバーロ 102

8 行為式6—スーパー・コラクヤー・ム・ム 103

8 行為式7—正座のスーパー・コラクヤー・ム・ム 117

五・○△□の章 ヤギンヌ、命氣道、マンダラ 119

8 行為式8—垂円 132

- 1 環境の形は「心の形」になら 119
- 2 華厳経からルーベンス 121
- 3 ねじれとかたむきの意味合 125
- 4 ○・丁・丸 127
- 5 △・三角 129
- 6 □・四角 130
- 7 ヤマルヒサンカクによる瞑想 132
- 8 田の恍惚と植物を擁するもの 134
- 9 聖フランシスとヒトラーのあがた手 139
- 10 思考とカタチの機械じかけ 141

六・螺旋の章 らうが巻めばじん、世界が現われる 145

1 螺旋は運動の軌跡である 145

2 新薩流と一刀流 149

3 世界創成と復活の回転 152

4 ポツホ、ロダン、クレー 153

5 クレーの螺旋では何かが足つない 155

七…ペルカスの環の章 龍の祭典 159

- 1 黄金の貴人と光の槍 159
2 ヴィジンとバイブルー 162
3 カタチからトボロジー 164
4 動きと変化の原型 (トーキタイプ) 167
5 三島由紀夫の「クロポロスの蛇」 173
6 世界を見る中に働く「対」 175
7 「対」は対を脱げてはじめて活める 178
8 アウトサイダーとゆみぎ 180
9 木、木にあらずして木へ 182
10 「即」のカタチ——同意異議より 186

八…続メビウスの環の章 11極を超えて 189

- 1 内臓のねじれ 189
2 8の字の歩行巡り 193
3 ショタイナーから八卦掌めで 200
4 ある、雨の日、私は「傘をや」と… 201

九…続々メビウスの環の章 11のカタチは超常現象を生じる 205

- 1 「メビウスの環」は物質を変換させるか 205
2 固体——ナイフが磁石なしに切れるようになら 209
3 ピラミッドの作用とも酷似している 213
4 ハイヒとアインシュタインのはざま 215

8行為式9—やわらか 169

8行為式10—木と田舎へ 185

6

別章 気流を巡る——実践プログラム

- 1 …ペルカスの環を舞ふ 8十方舞とその変化 221
1 「メビウスの環」の動きを十六く 221
2 8十方舞の変化 232
- 1 …世界は久しく、しかめ口々新しく
皿田の十番舞 251
- 1 気流法を行なうのがくらり→たらのから 251
2 気流法における「練習」へは 254
3 自由・熟達十段の図—身心技法の普遍性のための一 256
4 収縮そのものない水の 261
- 5 曲り角一次元の差 263
- 6 気流法の実践プログラム 265
- 7 大放光 267
- 11 …口と間 手合わせ—「我い汝」の虚無 272
- 1 人と人との出合へ 272
- 2 空間と空間の出合へ・武術 275
- 参考・8行為式一體の技の変化 281

8行為式11—氣流の字巡り 207

8行為式12—氣流の字巡り 208

8行為式13—柔軟舞いの変化 233

8行為式14—十方舞 222

8行為式15—柔軟舞いの変化 233

8行為式16—手足舞 233

8行為式17—足舞 235

8行為式18—やわらかの足舞 235

8行為式19—自在舞 235

8行為式20—樹の舞 235

8行為式21—坐り舞 236

8行為式22—しなり 236

8行為式23—うねり 239

8行為式24—ほらぐの舞 244

8行為式25—あおいかせ(振舞) 247

体一〇の世界 257

気一〇の世界 258

境一〇の世界 258

8行為式26—大放光 268

8 8手合わせ1—個手持ち半弓 274

8 8手合わせ2—個手持ち立弓 274

8 8手合わせ3—個手持ち立わらわね 275

8 8手合わせ4—個手持ちせ1 275